

ここから始まる

愛本さんぽ



黒部峡谷の入口
黒部川扇状地の要にある
「愛本橋」を渡り、黒部川右岸の
高台に広がるのが「愛本地区」です。
南から東側にかけて北アルプスの山並み、
北から西側には富山湾や能登半島が望めます。
雲雀野と呼ばれる荒野だったこの地は、先人達の努力により
愛本新用水が開削されて、豊かな稲作地帯へと変わりました。
江戸時代には北陸街道の上街道として多くの文人墨客が行き来し
加賀藩ゆかりの古刹や縄文時代の遺跡もある歴史の薫り高い里です。

AIMOTO GUIDE MAP



①黒部川神社

昭和9年(1934)の大洪水から愛本堰堤を守ってくれた神の力に感謝し、将来の安全と下流一帯の繁栄を祈るために、昭和14年(1939)に建てられました。右岸に本殿、左岸に鳥居があり境内を黒部川が流れる独特な配置になっています。

②頼三樹三郎漢詩碑

幕末の儒学者で尊王攘夷の志士でもあった頼三樹三郎が、旅の途中この地に立ち寄った時、黒部川の激流と愛本橋の美しさに感動して詠んだ漢詩が刻まれています。



③中将松跡

寛政12年(1800)加賀藩主前田治脩公(中将公)が愛本新用水開削の状況を視察の際、この松の根方で御休憩されたので名付けられました。昭和56年(1981)の豪雪で折れましたが、その一部は愛本新用水天満宮や愛本交流館などに展示されています。

④石動彦社

県道の途中、山側に長く続く階段とその先に鳥居が見えます。階段を登りきった境内の展望台から黒部川の川筋や扇状地などが望めます。



⑤黒部市農村文化伝承館 山本家

江戸時代後期の様式で、豪農の住宅でした。納屋門の腰板に山岡鉄舟の墨蹟が見られます。懐かしい生活用品、農機具が展示され、囲炉裏やかまどを使った自炊体験や宿泊もできます。

⑥明日山 千光寺

高野山真言宗の古刹。大同元年(806)の創建と伝えられ、「阿弥陀如来立像」は市指定文化財です。秘仏の本尊「薬師如来立像」は17年に一度開帳されます。「ほけ封じ白寿観音」「蚕の宮」「明日金毘羅社」も祀られています。参道のアジサイの花も素敵です。



⑦明日山 法福寺・明日の稚児舞・明日の大桜

高野山真言宗の古刹。大同元年(806)幻識大和上の創建で、本尊の「十一面観音」は奈良の仏師春日の作といわれています。かつては七堂伽藍、十六坊が立ち並んでいましたが、約450年前に上杉謙信軍の兵火で焼失しました。江戸時代に加賀藩の祈禱寺となり、篤い庇護を受けました。



国の重要無形民俗文化財に指定されている「明日の稚児舞」は、毎年4月第3日曜日に催される法福寺の観音会に奉納される古式ゆかしい舞です。

江戸中期以前からの舞いが、今も地元の子供たちにより受け継がれています。

「明日の大桜」は法福寺境内にある樹齢400年以上といわれるエドヒガンザクラの老樹で、県の天然記念物に指定されています。樹高約13m幹回り5mの枝ぶりと樹幹が見事で満開のころはその樹勢に圧倒されます。

ライトアップされる夜桜も趣があります。



⑧どやまらんど「明日キャンプ場」

バンガローやテントサイト、トイレ、炊事場、バーベキュー広場やファイアー広場、グラススキー場などの施設もあります。黒部川扇状地を見渡せる絶好の地にあり、水田に映る夕焼けや満天の星空がお勧めです。

⑨愛本新御前林の松

江戸時代に愛本刎橋が架けられ、北陸街道の上街道(夏街道)が整備された際、この街道沿いに多くの松の木が植えられ、「御前林」「往還松」「丁松」「殿様松」などと呼ばれる松並木がありました。



⑩愛本新用水天満宮・松明祭

かつては雲雀野一帯は水がなく、まったくの荒野でしたが、当時の十村役伊東彦四郎が、加賀藩11代藩主前田治脩公に建言し、享和2年(1802)三里に及ぶ用水が完成し約四百町歩が美田化されました。前田治脩公と伊東彦四郎の両氏が祀られています。愛本新で10月5日に行われる奇祭の松明祭は黒部市無形民俗文化財。念願の水が通り、村民は松明をかざし、水の流れを追って開通を祝いました。それ以来、毎年治脩公の遺徳をしのぶならわしとなりました。長さ4m、重さ450キロの大松明2基を担いで練り歩きます。



⑪愛本新遺跡

県指定史跡。大正時代に発見された縄文時代中期から晩期にかけての大遺跡です。石器の製作技法の復元ができる資料等が出土し、集石遺構の中より磨製石斧製作の加工途中のものや工具などが見つかりました。出土品の一部はうなづき友学館に展示されています。



⑫風野遺跡

舟見野台地西南端、俗称風野に位置します。昭和13年(1938)に発見された縄文時代中期～晩期の遺跡。主な出土品に縄文土器、土偶、磨製石斧、蛇紋岩やヒスイの原石等があります。石棒、独鈷石、石冠などの祭祀用具も製作していた特色があります。



⑬中ノ口緑地公園

黒部川右岸の河川敷にあるスポーツも遊びも楽しめる広々とした総合公園。県内アーチェリー競技の拠点でもあり、テニスコート・軟式野球場・運動広場・こども広場他の施設があります。周辺の景観にも恵まれ、植物・昆虫・野鳥も多く、自然観察にも好適です。



～「愛本」の由来～

地名の由来は、扇状地の要の意で「あいもと」と呼ばれ、「相本」(和漢三才図会・越路紀行など)あるいは「合本」(日本行脚文集など)と表記されてきました。刎橋が造られた時、加賀5代藩主前田綱紀が「愛本橋」と命名して以来「愛本」の文字が使われるようになりました。(参考：角川日本地名大辞典他)

《協賛》

東栄土木(株)・此川建設(株)・(株)シンエツ・(株)スカイラク企画航測社・日本海石産工業(株)・(有)明和建設・愛本営農組合・明日山荘さか栄・内橋助松税理士事務所・千光寺・法福寺・明日稚児舞保存会・愛本新用水松明祭保存会・愛本新用水土地改良区・愛本ひばり野交流会・宇奈月の歴史と文化を楽しむ会・東京宇奈月会(大田・立野)

《印刷》(株)すがの印刷

《発行》愛本自治振興会(黒部市立愛本公民館) 平成29年3月作成

〒938-0177 黒部市宇奈月町愛本新 2076 TEL: 0765-65-2092

e-mail: aimoto-k@ma.mrr.jp

「愛本さんぽ」 おすすめコース（約 3.5 km）

愛本橋～②頼三樹三郎漢詩碑～①黒部川神社～
黒東合口用水沈砂池～④石動彦社～⑥千光寺～⑤黒部
市農村文化伝承館 山本家～⑦法福寺～⑧どやまらんど

・「愛本橋」から、上流の愛本堰堤や山々、下流の扇状地を眺め、橋周辺の散策。
・歴史巡りと「どやまらんど」からの広い田園地帯の展望。

ピュースポット

～水との関わり～



愛本新用水



流水客土



愛本新発電所

愛本地区のある舟見野台地は2～3万年前の隆起によって形成されました。黒部川の流れより20～30mの台地にあり、水の利便が悪い土地でした。

享和2年（1802）愛本新用水が完成し、雲雀野と呼ばれた荒野の開拓が急速に進められました。

時代が下って昭和11年（1936）に明日用水が作られたことにより、葉タバコ栽培や養蚕が中心だった山沿いの地域も稲作へと転じました。

また、現在のどやまらんど一帯を採土地として昭和26年（1951）から約10年間、流水客土事業が実施されました。この事業により黒部川扇状地の農地改良が行われ、収穫量の飛躍的な改善が実現しました。

平成2年（1990）愛本新用水の取水路改良に伴い、小水力発電所の建設・運用が行われています。

かつて水に恵まれなかった台地は今、夏は農業に冬は消雪にと豊富な水に恵まれた地区になりました。

至入善町舟見



⑩ 愛本新用水天満宮・松明祭
Aimotoshin Water Tenmangu Shrine

愛本新用水

愛本新

⑪ 愛本新遺跡
Aimotoshin Ruins

・愛本新下区公民館
Aimotoshin Shimoku Community Center

愛本新
Aimotoshin

愛本新中区公民館
Aimotoshin Nakaku Community Center

ハバ（段丘崖）



⑫ 風野遺跡
Kazano Ruins

神明社
Shinmei Shrine

ハバの上と下では2万年の差があるんだって!?



駒ヶ岳雪形

御前林の松
Gozenbayashi-no Matsu

⑨

あいもと里山工房
Aimoto Satoyama Workshop

愛本公園
Aimoto Park

愛本駐在所
Aimoto Police Box

愛本
Aimoto

大坂商店
Osaka Shop

愛本交流館
Aimoto Community Hall
(旧愛本小学校)

愛本新用水分水点
Aimotoshin Water Diversion Point

愛本新上区公民館
Aimotoshin Kamiku Community Center

中ノ口
Nakanokuchi

中ノ口緑地公園
Nakanokuchi Park

⑬

黒東第一発電所
Kokuto Daiichi Power Plant

黒部川
Kurobe River

黒部川神社
Kurobegawa Shrine

愛本橋
Aimoto Bridge

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水

愛本新用水